

各 位

上場会社名 エイボン・プロダクツ株式会社
 代表者 代表取締役社長 テレンス・ムアヘッド
 (コード番号 4915)
 問合せ先責任者 代表取締役 岡 修
 (TEL 03-5353-9227)

平成22年12月期第2四半期累計期間の業績予想との差異に関するお知らせ

平成22年2月18日付「平成21年12月期決算短信(非連結)」において発表しました平成22年12月期(自平成22年1月1日 至平成22年12月31日)の第2四半期累計期間の業績を、下記のとおり修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,734	△349	△326	△329	△5.63
今回発表予想(B)	8,725	21	28	24	0.42
増減額(B-A)	△9	370	354	353	
増減率(%)	△0.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	9,735	△93	△56	△61	△1.04

修正の理由

1. 第2四半期累計期間業績予想

売上高につきましては、ほぼ予想額を達成する見込みであります。利益面につきましては、セールス、マーケティング、サプライチェーン等を繋いだ販売システムの簡素化及び効率化を進め、特にカタログ作成及び報奨プログラム等の販売促進費、広範な業務の効率化による人件費並びに通信費の諸経費削減を積極的に行いました。この結果、営業利益、経常利益及び四半期純利益は前回の予想を上回る見込みであります。

2. 平成22年12月期通期の業績予想

通期の業績予想につきましては、前回発表(平成22年2月18日付)から変更はありません。これは、低調な個人消費による厳しい化粧品市場の中で、当初計画の売上高を達成するため、下半期におきまして、主要製品のリニューアル及び販売員のトレーニング費用等の諸経費の増加を見込んでおります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上